



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 ロート製薬株式会社

コード番号 4527

URL <http://www.rohto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉野俊昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長 (氏名) 斉藤雅也 (TEL) (06)6758-1211

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 29,957 | 5.5 | 2,848 | 7.1 | 3,165 | 9.5 | 1,919 | 9.9 |
| 25年3月期第1四半期 | 28,396 | 9.6 | 2,660 | 1.0 | 2,890 | 3.2 | 1,746 | 12.1 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 4,672百万円(340.8%) 25年3月期第1四半期 1,059百万円(30.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 16.33 | 16.26 |
| 25年3月期第1四半期 | 14.85 | 14.79 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 151,687 | 97,385 | 63.6 |
| 25年3月期 | 150,643 | 93,771 | 61.7 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 96,468百万円 25年3月期 92,876百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | | 8.00 | | 9.00 | 17.00 |
| 26年3月期 | | | | | |
| 26年3月期(予想) | | 9.00 | | 9.00 | 18.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|------|--------|------|--------|------|--------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 64,000 | 8.9 | 5,400 | 4.1 | 5,600 | 5.7 | 3,300 | 4.3 | 28.06 |
| 通期 | 142,000 | 10.0 | 16,000 | 11.3 | 16,300 | 10.7 | 10,300 | 27.4 | 87.59 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 26年3月期1Q | 117,924,768株 | 25年3月期 | 117,924,768株 |
| 期末自己株式数 | 26年3月期1Q | 333,671株 | 25年3月期 | 333,543株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 26年3月期1Q | 117,591,161株 | 25年3月期1Q | 117,588,311株 |

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策への期待やそれに伴う円安、株高傾向を背景に回復の兆しが見えつつありますが、先行きは依然として不透明な状況が続いております。一方、海外におきましては、欧州債務危機や新興国の成長鈍化など経済の減速の影響により、総じて厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは顧客志向の新製品開発やマーケティング活動により新規分野への展開を図るとともに、既存分野におきましても高付加価値の製品を開発し、市場の活性化に努めてまいりました。

その結果、売上高は299億5千7百万円（前年同期比 5.5%増）となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の増加があったものの、売上が堅調に推移したことにより、営業利益は28億4千8百万円（同 7.1%増）、経常利益は31億6千5百万円（同 9.5%増）、四半期純利益は19億1千9百万円（同 9.9%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

外部顧客への売上高は、200億1百万円（前年同期比 2.1%減）となりました。

スキンケア感覚で毎日の紫外線対策に使える「スキンアクア」などの日やけ止めや、独自成分を配合したリフトケア「オバジ ダーマエラスティックX」シリーズ、浴びたくない紫外線を輝きに変える独自成分 ブライトチェンジパウダーを配合した「オバジ アクティブベースUV乳液」をはじめとする「オバジ」ブランドが好調に推移いたしました。また、今年3月に新発売した二の腕や太もものぷつぷつ・ざらざらの治療薬「メンソレータム ザラプロ」や、昨年かかと水虫という新市場を開拓した「メンソレータム エクシブ ディープ10クリーム」等のスキンケア医薬品も好調に推移いたしました。一方で「肌研（ハダラボ）」につきましては、今年3月に全面的な刷新を行ったため、その出荷反動により減収となりました。

セグメント利益（営業利益ベース）につきましては、販売促進費等が増加しましたが広告費の効率的な活用により、20億6千8百万円（同 11.2%増）となりました。

(アメリカ)

外部顧客への売上高は、14億8千6百万円（前年同期比 19.1%増）となりました。

米国経済においては、個人消費の堅調な推移により緩やかな回復傾向が見られたものの、市場競争の激化により、厳しい経営環境が続いております。このような状況のもと、スキンケア関連で主力製品の「ソフトリップ」が減収となり、現地通貨ベースでは減収となったものの、為替換算の影響により増収となりました。

セグメント利益（営業利益ベース）につきましては、販売費及び一般管理費の増加により、2億6千3百万円の損失（前年同期のセグメント損失は4千5百万円）となりました。

(ヨーロッパ)

外部顧客への売上高は、10億8千6百万円（前年同期比 18.5%増）となりました。

ヨーロッパは債務危機の影響により景気の回復が遅れる中で、現地通貨ベースでも若干の増収となりました。

セグメント利益（営業利益ベース）につきましては、広告費及び販売促進費の効率的な活用に向けたこと等により1億3千3百万円（同 443.8%増）となりました。

(アジア)

外部顧客への売上高は、68億2千3百万円（前年同期比 27.8%増）となりました。

中国をはじめアジアへの積極展開を進めている「肌研（ハダラボ）」や、男性用化粧品「メンソレータム メン」、日やけ止め「サンプレイ」などのスキンケア関連が好調に推移し、増収に寄与いたしま

した。

セグメント利益（営業利益ベース）につきましては、広告費及び販売促進費の増加があったものの、円安による為替換算の影響により8億1千3百万円（同 7.3%増）となりました。

（その他）

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、外部顧客への売上高は、5億5千9百万円（前年同期比 19.0%増）となりました。

セグメント利益（営業利益ベース）につきましては、2千8百万円（同 42.4%減）となりました。

（注）上記の金額には消費税等は含まれておりません。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は1,516億8千7百万円となり、前連結会計年度末より10億4千4百万円増加しました。これは、受取手形及び売掛金が39億4千9百万円減少した一方、商品及び製品が20億5百万円、有形固定資産が13億2千2百万円、現金及び預金が8億8千4百万円、原材料及び貯蔵品が7億3千9百万円増加したこと等によるものであります。

負債総額は543億2百万円となり、前連結会計年度末より25億6千8百万円減少しました。これは、支払手形及び買掛金が14億9千万円増加した一方、未払法人税等が14億9千5百万円、賞与引当金が11億4千1百万円、売上割戻引当金が10億3千万円、未払費用が9億1千3百万円減少したこと等によるものであります。

また、純資産につきましては973億8千5百万円となり、前連結会計年度末より36億1千3百万円増加しました。これは、為替換算調整勘定が24億8百万円（前連結会計年度末は 22億3千9百万円）、利益剰余金が8億6千1百万円、その他有価証券評価差額金が3億8千6百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、おおむね計画通りに推移しているため、平成25年5月15日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は変更しておりません。

上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 19,868 | 20,753 |
| 受取手形及び売掛金 | 31,896 | 27,946 |
| 商品及び製品 | 11,397 | 13,402 |
| 仕掛品 | 1,480 | 1,594 |
| 原材料及び貯蔵品 | 6,579 | 7,318 |
| その他 | 6,300 | 7,005 |
| 貸倒引当金 | 56 | 54 |
| 流動資産合計 | 77,467 | 77,967 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 19,965 | 20,564 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 10,389 | 11,088 |
| その他(純額) | 14,403 | 14,428 |
| 有形固定資産合計 | 44,758 | 46,081 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 766 | 718 |
| その他 | 1,241 | 1,299 |
| 無形固定資産合計 | 2,008 | 2,017 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 18,537 | 18,715 |
| その他 | 8,541 | 7,636 |
| 貸倒引当金 | 670 | 730 |
| 投資その他の資産合計 | 26,408 | 25,621 |
| 固定資産合計 | 73,175 | 73,720 |
| 資産合計 | 150,643 | 151,687 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 10,151 | 11,642 |
| 短期借入金 | 5,611 | 5,791 |
| 未払費用 | 19,133 | 18,220 |
| 未払法人税等 | 2,914 | 1,419 |
| 賞与引当金 | 1,979 | 837 |
| 役員賞与引当金 | 30 | 7 |
| 返品調整引当金 | 1,180 | 720 |
| 売上割戻引当金 | 2,760 | 1,730 |
| その他 | 5,793 | 5,932 |
| 流動負債合計 | 49,554 | 46,301 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|----------------------|-------------------------|------------------------------|
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,578 | 1,539 |
| 退職給付引当金 | 2,013 | 2,319 |
| 役員退職慰労引当金 | 80 | 65 |
| その他 | 3,643 | 4,076 |
| 固定負債合計 | 7,316 | 8,001 |
| 負債合計 | 56,871 | 54,302 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,408 | 6,408 |
| 資本剰余金 | 5,527 | 5,527 |
| 利益剰余金 | 79,677 | 80,539 |
| 自己株式 | 273 | 273 |
| 株主資本合計 | 91,341 | 92,202 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4,471 | 4,858 |
| 為替換算調整勘定 | 2,239 | 168 |
| 在外子会社の年金債務調整額 | 695 | 760 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,535 | 4,265 |
| 新株予約権 | 573 | 573 |
| 少数株主持分 | 320 | 342 |
| 純資産合計 | 93,771 | 97,385 |
| 負債純資産合計 | 150,643 | 151,687 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 28,396 | 29,957 |
| 売上原価 | 11,967 | 12,503 |
| 売上総利益 | 16,428 | 17,453 |
| 返品調整引当金戻入額 | 40 | 460 |
| 差引売上総利益 | 16,468 | 17,913 |
| 販売費及び一般管理費 | 13,808 | 15,064 |
| 営業利益 | 2,660 | 2,848 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 30 | 67 |
| 受取配当金 | 269 | 242 |
| 持分法による投資利益 | - | 26 |
| その他 | 37 | 53 |
| 営業外収益合計 | 337 | 391 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 49 | 40 |
| 持分法による投資損失 | 7 | - |
| その他 | 50 | 33 |
| 営業外費用合計 | 106 | 73 |
| 経常利益 | 2,890 | 3,165 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,380 |
| 特別利益合計 | - | 1,380 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | 29 | - |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 60 |
| 退職給付費用 | - | 168 |
| デット・エクイティ・スワップ損失 | - | 999 |
| 特別損失合計 | 29 | 1,228 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,860 | 3,318 |
| 法人税等 | 1,129 | 1,404 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,731 | 1,913 |
| 少数株主損失() | 15 | 6 |
| 四半期純利益 | 1,746 | 1,919 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,731 | 1,913 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 354 | 385 |
| 為替換算調整勘定 | 330 | 2,436 |
| 在外子会社の年金債務調整額 | 14 | 65 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0 | 1 |
| その他の包括利益合計 | 671 | 2,758 |
| 四半期包括利益 | 1,059 | 4,672 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,057 | 4,649 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 1 | 22 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント (注) 1 | | | | | その他 (注) 2 | 合計 | 調整額 (注) 3 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4 |
|-------------------------------|---------------|-------|-------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------------------|
| | 日本 | アメリカ | ヨーロッパ | アジア | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 20,421 | 1,247 | 917 | 5,339 | 27,925 | 470 | 28,396 | | 28,396 |
| (2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高 | 311 | 233 | 0 | 388 | 934 | 4 | 939 | 939 | |
| 計 | 20,733 | 1,481 | 917 | 5,728 | 28,860 | 474 | 29,335 | 939 | 28,396 |
| セグメント利益 又は損失() | 1,859 | 45 | 24 | 758 | 2,597 | 48 | 2,646 | 13 | 2,660 |

(注) 1 「アメリカ」の区分は米国、カナダ等の現地法人の事業活動、「ヨーロッパ」の区分は英国、南アフリカの現地法人の事業活動、「アジア」の区分は中国、台湾、ベトナム等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オーストラリアの現地法人の事業活動を含んでいます。

3 セグメント利益又は損失()の調整額13百万円は、全額がセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント (注) 1 | | | | | その他 (注) 2 | 合計 | 調整額 (注) 3 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4 |
|-------------------------------|---------------|-------|-------|-------|--------|--------------|--------|--------------|------------------------------------|
| | 日本 | アメリカ | ヨーロッパ | アジア | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客への 売上高 | 20,001 | 1,486 | 1,086 | 6,823 | 29,397 | 559 | 29,957 | | 29,957 |
| (2) セグメント間の 内部売上高 又は振替高 | 420 | 243 | 0 | 757 | 1,421 | 3 | 1,424 | 1,424 | |
| 計 | 20,422 | 1,729 | 1,087 | 7,580 | 30,818 | 563 | 31,381 | 1,424 | 29,957 |
| セグメント利益 又は損失() | 2,068 | 263 | 133 | 813 | 2,752 | 28 | 2,780 | 67 | 2,848 |

(注) 1 「アメリカ」の区分は米国、カナダ等の現地法人の事業活動、「ヨーロッパ」の区分は英国、南アフリカの現地法人の事業活動、「アジア」の区分は中国、台湾、ベトナム等の現地法人の事業活動を含んでいます。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オーストラリアの現地法人の事業活動を含んでいます。

3 セグメント利益又は損失()の調整額67百万円は、全額がセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。